

タンパク質抽出試薬[2D-PAGE]

【目的・用途】

組織や細胞の溶解と総タンパク質の抽出は電気泳動前処理において非常に重要な工程です。本試薬は、総タンパク質を高収率に抽出できるよう調製しています。組成は、尿素(<9M)、CHAPS(<4%)、DTT(1%)、Tris-HCl(<10mM)です。DTT は要時調製してください。

【特徴】

- 1) 電気泳動前のタンパク質抽出処理に最適
- 2) 組織や細胞から高収率にタンパク質を抽出
- 3) DTT を混合するだけの簡単調製

【キット内容・保存方法】

型番	内容	容量	保存方法	使用期限
CL-3030	タンパク質抽出試薬[2D-PAGE] タンパク質抽出試薬 10mL DTT 300mg	1 キット	抽出試薬:冷凍 DTT:4℃	1 年

【方法】

- 1) タンパク質抽出試薬を融解し、十分混合します。
- 2) 10mg DTT に 100uL の超純水を加え溶解し、900uL のタンパク質抽出試薬に加えます。
- 3) 必要に応じてインヒビター、アンフォライト、BPB など加えます。
- 4) 調製したタンパク質抽出試薬を組織や細胞などに加え、室温で混合します。
- 5) 溶解後、15,000×g、室温、10 分間遠心し、上清を以降の分析に使用します。



株式会社ファーマフーズ アプロサイエンスグループ
〒770-0865 徳島県徳島市南末広町 4-53 エコービル 4 階
■Tel:088-678-6372 ■Mail:bio@apro-s.com
■Url:https://apro-s.com/
本社 〒615-8245 京都府京都市西京区御陵大原1-49